

# いしかわ

4 2010  
April  
第603号

平成22年  
4月1日発行

ISHIKAWA town public announcement magazine



特集 2~5面

平成22年度当初予算を公表します

旅立ち!!



石川中学校(卒業生169人)、沢田中学校(卒業生14人)の卒業証書授与式は3月12日両校で行われ、3年間の学び舎から旅立ちました。

【写真上】在校生と先生に見送られる卒業生(沢田中学校)

【写真下】卒業証書を授与される卒業生(石川中学校)



「行政だより」と「公民館だより」を  
広報いしかわに統合

平成22年度

# 予算公表

平成22年度の石川町歳入・歳出予算が、  
3月定例会において可決されました。  
今月号では、町民の皆さんに納めていた  
だく税金が、私たちの暮らしをより良くす  
るためにどのように使われていくかをお  
知らせします。

第5次総合計画

## 「みんなが主役」 協働と循環のまち

ひとが輝き・  
ときを慈しみ・  
ものを愛でる  
まちづくりを  
めざして



みんなの  
暮らしに  
生かします

# 58億9,470万円

特別会計を合わせると96億4,800万円

## 歳 入

### 町債とは？

町の借金のことです。大きな事業を行うために国や金融機関から借りるお金です。



町債  
4億7,880万円  
8.1%

県支出金  
4億3,332万円  
7.4%

国支出金  
2億6,851万円  
4.6%

地方譲与税ほか  
3億6,390万円  
6.1%

町税  
15億8,123万円  
26.8%

依存財源  
66.2%

自主財源  
33.8%

### 町税とは？

町民の皆さんのが納める町民税や固定資産税などです。



分担金及び負担金  
2億2,557万円  
3.8%

繰入金  
591万円  
0.1%

諸収入ほか  
1億7,846万円  
3.1%

### 地方交付税とは？

所得税など国が徴収した税金の中から町の財政状況に応じて交付されるお金です。



地方交付税  
23億5,900万円  
40.0%



### 繰入金とは？

各種基金などから一般会計へ繰り入れるお金です。

## 歳入

町税は、企業業績の悪化や個人所得の落ち込み等により大幅な減収が見込まれ、対前年比マイナス4・2%、7・000万円減の15億8・123万円となりました。

また、地方交付税は、今年度の算定結果や22年度交付見込額の試算結果を踏まえ、特別交付税とあわせて、対前年比2・1%減の23億5・900万円となりました。

しかし、財源不足を補てんするための臨時財政対策債は、47・2%増の4億5、200万円となり、実質的な交付税では、対前年比3・5%増の28億1、100万円となっています。

若者の就労機会の拡充など、企業立地の促進に向け、工業用地造成事業に取り組むほか、既存企業の経営基盤を強化するため、中小企業経営合理化資金の金融機関への預託金や同資金の利用者が負担する制度保証料率全額を助成する制度を引き続き実施します。

また、低コストや省力化対策、担い手の育成を図りながら循環型農業の推進や豊かな森林資源の保全など農林業の振興を図るとともに、農産物等の直売施設整備計画の策定や推進体制の確立を進めていきます。

このほか、さくらの活用による観光の振興やまちの賑わいを創出する産業交流祭を開催します。

## 保健・福祉・医療

低年齢層の保育需要が増加しているため、民間による新規保育事業の開設に対して支援を行います。

こども医療費においては、医療費自己負担分の助成年齢を「小学生まで」から「中学生まで」に拡大するとともに、子ども手当創設に伴い、全児童を対象に中学校修了までの手当を給付します。

また、妊娠婦一般健康診査費用の全額公費負担の継続のほか、健康増進事業、予防事業などに取り組みます。

## 歳出

## 産業

若者の就労機会の拡充など、企業立地の促進に向け、工業用地造成事業に取り組むほか、既存企業の経営基盤を強化するため、中小企業経営合理化資金の金融機関への預託金や同資金の利用者が負担する制度保証料率全額を助成する制度を引き続き実施します。

また、低コストや省力化対策、担い手の育成を図りながら循環型農業の推進や豊かな森林資源の保全など農林業の振興を図るとともに、農産物等の直売施設整備計画の策定や推進体制の確立を進めていきます。

## 生活・環境

地域間を結ぶ身近な生活道路の整備を積極的に進めるとともに、危険監理に努めます。

いしかわ交流・連携事業のほか、鉱物や郷土史の活用によりふるさと学習を進めるための出前体験学習や企画展を開催し文化財の普及啓発を図ります。

また、教科書改訂や給食調理業務の委託、施設の安全性と良好な教育環境を確保するための中学校校舎耐震補強及び大規模改造の適正な事業

## 補助費等とは？

石川地方生活環境施設組合負担金、広域消防負担金、各種補助金などです。

## 扶助費とは？

法令に基づき支出される子ども手当、医療費扶助などです。

積立金等  
2億6万円  
8.6%

3.4%

人件費  
14億6,952万円  
24.9%

義務経費  
45.9%

投資的経費  
9.9%

その他  
44.2%

補助費等  
12億5,243万円  
21.3%

物件費  
6億4,525万円  
10.9%

普通建設事業費  
5億8,618万円  
9.9%

扶助費  
6億1,356万円  
10.4%

公債費  
6億2,368万円  
10.6%

## 公債費とは？

事業を行うために借り入れたお金の元利償還金です。

## 建設事業費とは？

道路の整備、公共施設、災害復旧などの建設事業に要するお金です。

箇所の解消など局所整備するための改良・舗装工事を実施し、安全で円滑な交通の確保を図るほか、急坂舗装等、住民の主体的な道路環境整備の取り組みを支援します。

また、CO<sub>2</sub>削減対策事業としてLED照明を活用したエコ施設の推進を図るなど、地球環境にも配慮した事業を開拓していきます。

このほか、消防ポンプ車や可搬ポンプの購入など消防力の強化を図り、安全なまちづくりを進めています。

### 地域自治

地域づくりの拠点としての自治センターの運営、地域自治活動交付金、地区まちづくり計画実践のための地区まちづくり交付金の交付など、地域自治の確立に向けた計画を実践するためには必要な支援を行います。

### 町民・行政

町政や議会活動など様々な情報を提供するために、「広報いしかわ」や「議会だより」の発行、また、町内全域に光ファイバーケーブルの敷設工事（地域情報通信基盤整備事業）を行い、情報通信環境を整備します。

また、未婚の男女を対象とした出会いイベントを郡内町村の連携により開催し、後継者対策にも取り組んでいきます。

平成22年度一般会計当初予算の合計は58億9,470万円となり、前年度より7,090万円、率にして1・2%の増となりました。また、一般会計と特別会計を合わせた総額は96億4,800万円となり、前年度より1億5,207万円、率にして1・6%の増となりました。



## 平成22年度の主な事業

第5次総合計画の6つの基本目標を踏まえた、平成22年度の主な事業の総額は67億4,592万円となりました。

また、ORAHOO（おらほ）のまちづくりプロジェクトに位置付けた地区まちづくり計画実践のための交付金の交付及び、地域づくりの拠点としての地域自治センターの運営等の経費として約4,500万円が充てられています。

### 1

#### にぎわいと活気のあるまち（産業） 6億640万円

- 中山間地域等直接支払事業
- 中小企業対策事業
- 畜産振興事業
- 観光施設管理経費
- 農地・水・環境保全向上対策事業
- さくら保全活用事業
- 園芸作物振興事業
- 直売所施設整備推進事業
- 工業団地造成事業（特別会計）など

### 2

#### 健やかで人にやさしいまち（保健・福祉・医療） 45億4,663万円

- 障害者自立支援事業
- 健康増進事業
- 後期高齢者医療事業
- 救急医療事業
- 子ども医療費
- 母子保健事業
- 認定子ども園整備事業
- 国民健康保険事業（特別会計）
- 子ども手当給付事業
- 介護保険事業（特別会計）など

### 3

#### 豊かな心と文化を育むまち（教育・文化・スポーツ） 1億5,349万円

- 外国青年招致事業
- 町史編纂事業
- いしかわ交流・連携事業
- スポーツ育成事業
- 石川中学校耐震補強、大規模改修工事監理業務委託費
- 小中学校教育振興費
- 英国文化体験事業

### 4

#### 安全・安心で快適なまち（生活・環境） 13億3,614万円

- 路線バス対策経費
- 消防ポンプ車購入、屯所建設等経費
- 石川地方生活環境施設組合負担金
- エコ施設推進対策事業
- 浄化槽設置整備事業
- 道路整備事業
- 宅地販売事業（特別会計）
- 水道事業（水道事業会計）
- 須賀川地方広域消防組合負担金
- 鷹島水道事業（特別会計）など

### 5

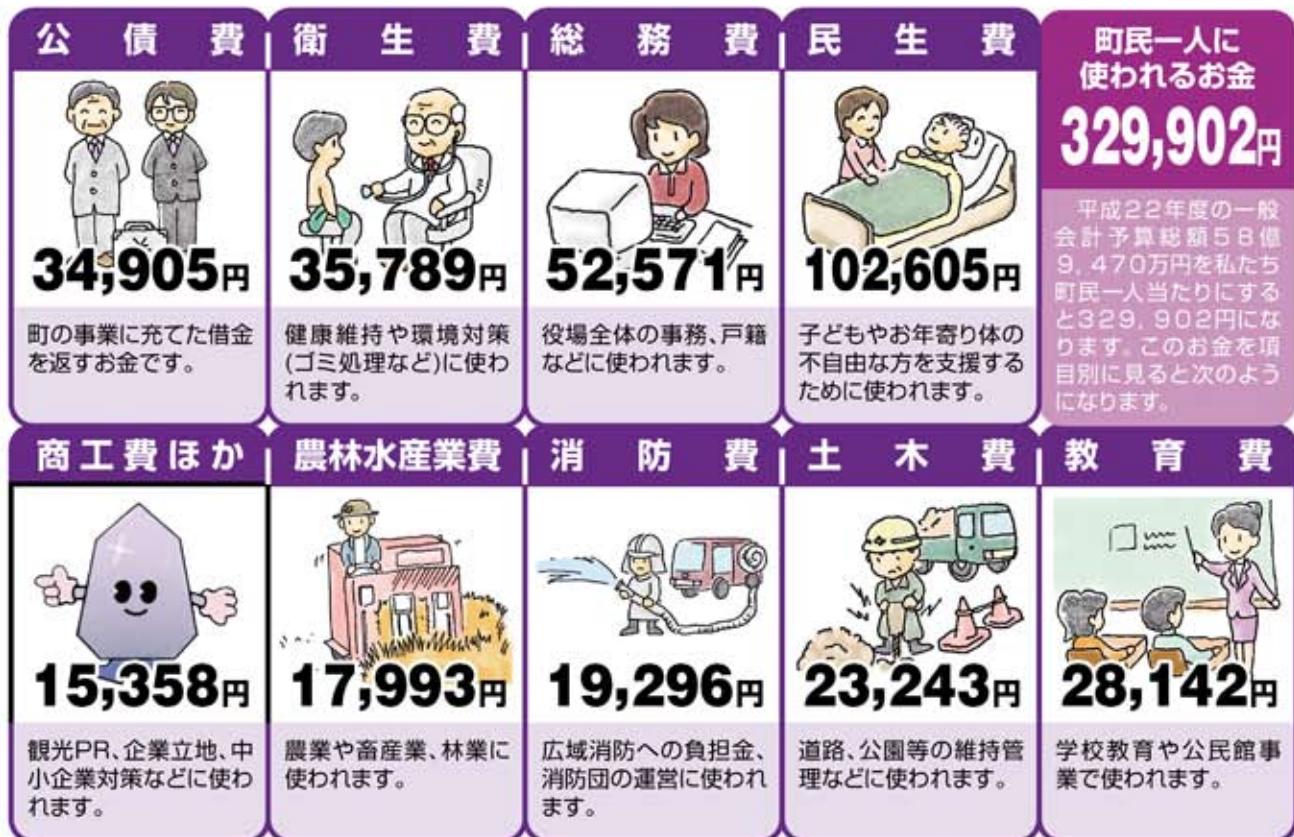
#### ともに力を合わせてつくるまち（地域自治） 4,523万円

- 地域づくり推進事業（地区まちづくり交付金）

### 6

#### 町民の信赖に応えるまち（町民・行政） 5,803万円

- 広報広聴経費
- みんなのまちづくり事業
- 区長等活動経費
- 戸籍住民基本台帳経費
- 各選挙執行経費（参議院議員通常選挙経費ほか）



区分		予算額	対前年度比
収益的 収支	営業収益	2億4,854万円	△2.1
	営業外収益	1万円	0.0
	特別利益	1万円	0.0
	計	2億4,856万円	△2.1
	営業費用	2億1,659万円	△4.5
	営業外費用	991万円	△2.9
支出	特別損失	50万円	0.0
	予備費	100万円	0.0
	計	2億2800万円	△4.4
	建設負担金	72万円	0.0
	工事負担金	1万円	0.0
	国庫補助金	1,125万円	0.0
資本的 収支	計	1,198万円	0.0
	建設改良費	6,867万円	△8.1
	企業償償還金	583万円	△54.6
	国庫補助金返還金	54万円	0.0
	予備費	100万円	0.0
	計	7,604万円	△14.6

資本の収入額が資本の支出額に対し不足する額8,406万円は、当年度損益勘定留保資金5,005万円、建設改良積立金1,078万円、当年度消費税及び地方消費税資本の収支講算額、323万円で補てんします。

### ● 水道事業会計予算

会計名	予算額	対前年度比
国民健康保険	20億5,170万円	8.8
老人保健	111万円	△95.3
後期高齢者医療	1億3,946万円	△6.0
介護保険	11億8,104万円	7.8
母畠財産区	62万円	△0.2
中谷財産区	54万円	0.0
土地開発事業	608万円	15.6
簡易水道事業	1億2,034万円	△1.3
宅地造成事業	2億5,241万円	△35.4

### ● 特別会計予算

# 中山間地域等直接支払交付金事業で 地域の環境を整備しませんか

- (ア)：急傾斜農用地  
田は1／100以上、1／20未満、  
牧草地は15度以上の勾配を有する農  
用地
- (イ)：緩傾斜農用地  
田は1／100以上、1／20未満、  
畠・草地・採草牧草地は8度以上、  
15度未満の農用地で高齢化率・耕作  
放棄率が一定基準以上の農用地
- (ウ)：高齢化率・耕作放棄率の高い農  
用地

## 交付金制度の概要

● 対象となる地域  
特定農山村地域（野木沢地域）及び県特認地域（石川・山橋・母畠・中谷・沢田の一部）

● 対象となる農用地  
農用地面積が1ha以上の団地又は、共同取組活動が行われる複数の団地の合計面積が1ha以上で、以下の傾斜等一定の基準を満たす農振農用地区域内の一団の農用地

この制度を確保していくのです。

町では、中山間地域等直接支払交付金事業（平成22年度～26年度）の申請受け付けを開始しますので、ぜひこの制度を活用した耕作地の適正管理により集落の荒廃化を防止してください。

地目	区分	交付単価
田	急傾斜	21,000
	緩傾斜	8,000
	小区画・不整形	8,000
畠	急傾斜	11,500
	緩傾斜	3,500
草地	急傾斜	10,500
	緩傾斜	3,000
採草放牧地	急傾斜	1,000
	緩傾斜	300

## 交付金の額

交付金の単価は、中山間地域と平地との農業生産活動等に係る生産条件の格差の8割とし、傾斜の角度や協定活動の内容によって交付される額が決定します。  
対象となる「作業1」と「作業2」の取り組みを行う団体には次の表の単価が交付されます。

(イ)：緩傾斜農用地	田は1／100以上、1／20未満、 畠・草地・採草牧草地は8度以上、 15度未満の農用地で高齢化率・耕作 放棄率が一定基準以上の農用地
(ウ)：高齢化率・耕作放棄率の高い農 用地	(ウ)：高齢化率・耕作放棄率の高い農 用地

## 10アール当たりの交付単価

地目	区分	交付単価
田	急傾斜	21,000
	緩傾斜	8,000
	小区画・不整形	8,000
畠	急傾斜	11,500
	緩傾斜	3,500
草地	急傾斜	10,500
	緩傾斜	3,000
採草放牧地	急傾斜	1,000
	緩傾斜	300

※「基本的作業【作業1】」のみしか実施しない場合は、8割の額が交付単価となります。

## 対象となる活動



▲作業の様子

### 基本的事項【作業1】

区分	具体的な取り組み(例)
集落マスター プランの作成	10～15年後の集落の将来像を作成
工程表の作成	5年間の協定期間の具体的な活動表
耕作放棄の防止活動	適正な農業生産活動や農地の管理 耕作放棄地の復旧や林地化 法面保護・改修など
水路・農道等の管理	適切な施設の管理・補修 (泥あげ、草刈り等)
多面的機能増進活動	周辺林地の草刈り、景観作物の作付 など

交付金の交付を受けるには、農用地の適切な管理・耕作を行つために集落協定を結び、集落協定の将来像を明確化し、5年間継続して農地管理等の活動をすることが必要です。

## さらなる集落協定 充実のために「作業2」

基本的事項に加えて、協定期間に内に自立的かつ継続的な農業生産活動体制の整備に向けた強化を行う協定

### 生産体制整備活動の選択

### 農用地等保全マップの作成・実践

### 「ステップアップ型」

(A要件、B要件、C要件から  
いずれか選択)

### A要件 (2つ以上選択)

- 協定農用地の拡大 ○ 機械・農業の共同化 ○ 高付加価値型農業の実践 ○ 地場産農産物等の加工販売 ○ 農業生産条件の強化 ○ 新規就農者の確保 ○ 認定農業者の育成 ○ 多様な担い手の確保 ○ 担い手の農地集積 ○ 担い手への農作業の受託

### B要件 (1つ以上選択)

- 集落を基礎とした富農組織の育成保健 ○ 担い手への農用地の集積化

### C要件

#### 【集団的サポート型】

- 22年度からの新設要件
- 集団的かつ持続可能な体制整備 ○ 高齢農家でも安心して制度に参加できるよう、共同で支えあう仕組みを集落で取り決める



▲農用地側溝の泥上げ



▲耕作放棄地を整地しそばを植えました▲



## ■交付金事業実施要望書の申し込み 受付について

平成22年度から事業の実施を希望する場合は地域内で十分に相談のうえ「中山間地域等直接支払交付金事業要望書」を提出してください。

※要望書の用紙は、産業振興課農政係に請求してください。

①提出期限：5月31日(月)

②提出先：産業振興課農政係

③提出が必要な集落

● 平成22年度から取り組もうとするすべての集落等

● 平成22年度から取り組もうとするすべての集落等

● 平成22年度から取り組もうとするすべての集落等

### ■集落協定・個別協定の締結及び認定

交付金の交付を希望する集落協定代表者及び認定農業者等は、8月31日㈫までに集落協定及び個別協定を締結し町長の認定を受けなければなりません。

### ①集落協定

一団の農用地を構成する農業生産者に対する協定

### ②個別協定

認定農業者等が耕作を受けた農用地に対する協定

※不明な点や詳細については、お問い合わせください。

●お問い合わせ先

産業振興課 農政係

☎ 26-9126



# 石川町まちづくり交流会

みんなの笑顔がまちの元気に!!



まちづくり交流会は2月21日、中谷自治センターで開催されました。

この交流会は、まちづくりの先進地から講師を招いての講演会や実際に地域で行われているまちづくり活動の事例紹介により、各地域で行われているまちづくり活動の情報を共有し、今後の活動に生かしてもらうおと町民と行政が協働で開催したものです。

事例発表では、板仲あやめ園整備委員会 須藤一男さんから「あやめを活かした里づくり事業」、谷沢古内のかくら里づくり実行委員会 水野勝男さんから「桜を活かした地域

づくり活性化事業」について、具体的な活動の内容が紹介されました。講演会では、まちづくりの先進地である板木農茂木町から招いた、ゆずの里かおり村会長石河智舒さんにによる「減気（マイナス）を元氣（プラス）に変える みんなでやつぱりゆずの里」の講演が行われ、地域づくりを進めるうえでのポイントなどについてみんなで学びました。

## 大鍋大会で出された鍋（写真右上から）

- 石川地区・大根とブリをふんだんに使った「ぶりだいこん鍋」
- 沢田地区・あんこうの素材を生かした「一夜館なべ」
- 山橋地区・地元有志が打ったこしのあるうどんで作った「俺家の手打ちうどん鍋」
- 中谷地区・鍋にさくらもちの入った「中谷の元気なべ」
- 母畑地区・珍しい猪肉で作った「ぼたん鍋」
- 野木沢地区【式部なべ】・新鮮なキジのだしが利いた「キジ鍋」
- 食生活改善推進委員会・食改さんのお勧めメニュー「石川おやき」（石川おやきのレシピは15ページに掲載）



# お子さんの誕生をお祝いし、 桜の苗木をプレゼントします!!

石川町では、4月からお子さんの誕生をお祝いするとともに、さくらの美しいまちで子どもたちが健やかに育っていくことを願い、「さくら」の苗木をプレゼントします。

子どもの成長と、町の花「さくら」の生長を、町民の皆さんで温かく見守ってください。

## ＊贈呈対象者

出生時に石川町に住民登録をし、かつ、贈呈時に引き続き石川町に住民登録をしている子どもの保護者

## ＊贈呈記念樹

さくらの苗木 1本

## ＊贈呈方法

出生届時に希望をうかがいます。

希望された方には、引換券を送付いたしますので、指定の場所で桜の苗木と引き換えていただきます。

贈呈の時期は、毎年2回で、3月1日（平成22年は4月1日以後に生まれた方）から9月末日までに出生届をした方については10月に、10月1日から翌年2月末日までに届け出をした方については3月に贈呈する予定です。

また、今年10月の贈呈場所は、町の産業交流祭会場を予定しています。

＊お問い合わせ先 町民生活課 町民係 ☎ 26-9120

見やすく！わかりやすく!!  
ホームページをリニューアル！

町民の皆さんに、町の情報をよりわかりやすくお伝えするために、ホー  
ムページをリニューアルしました。

今回のリニューアルではデザインをより見やすくし、暮らしの情報（出  
産や結婚等のライフイベント情報）、行政情報（町の紹介、各課の仕事、施  
設の電話番号）、観光情報（さくらWeb、温泉案内、物産品紹介）をトッ  
ページから簡単に目的にたどりつけるようにしました。さらに、イベン  
ト情報や相談窓口案内、休日当番医一覧等、すぐに知りたいものをトップ  
ページから見ることができるようにしました。



「行政だより」と「公民館だより」を  
広報いしかわに統合

「行政だより」と「公民館だより」は、今まで広報いしかわとは別刷りで  
発行していましたが、今月号から広報いしかわに統合し、一冊にしました。  
また、今月号から全ページをカラーで発行し、より見やすくなりました。

# 街かど探検隊



## 石川町体育協会表彰式 スポーツ功労など55名を表彰

石川町体育協会(桑澤康会長)の平成21年度表彰式は2月12日、共同福祉施設で開催されました。

この表彰式は、石川町のスポーツ界において普及発展に活躍された方、優秀選手を育成した指導者、各大会で優秀な成績を収めた選手を同協会が毎年表彰しているものです。

今年も幅広い分野でスポーツに活躍、普及に尽力された55名が表彰されました。

▶スポーツ振興普及賞・戸部秀行さん(ソフトボール)(写真)▶優秀選手賞・45名▶少年スポーツ奨励賞・5名

## 地域の伝統芸能を子どもたちに 中田ささら子ども教室発表会

中田郷ささら子ども教室発表会は2月14日、中谷第二小学校で開催されました。

中田地区の伝統芸能「中田のささら」は、同区内の7組の子ども達により当番制で演じられています。しかし、近年の児童数減少によりその伝承が危ぶまれてきたことから、中田郷民俗芸能保存会(大竹芳節会長)が昨年7月から13回の教室を開催し、地域の宝である「ささら」を中谷第二小学校の子ども達に伝授してきました。

発表会では、三匹獅子舞、今回初参加となった女子による白銀踊りなどが披露され、会場では全校生37人による優美な舞に大きな拍手が送られました。



## 6組のカップル誕生!! 結婚予備校閉校式

自分磨きで婚活 結婚予備校の閉校式は2月14日、ブリティッシュヒルズ(天栄村)で行われました。

結婚予備校は、若者の定住促進と少子化対策を目的に10月に開校し、結婚を本気で願う独身男女の出会いの場、交流の場としてこれまで3回のイベントが開催され、延べ81名が参加し、6組のカップルが誕生しました。

平成22年度は、事業の充実を図り、石川郡内5町村がスクラムを組み、連携したイベントを開催します。





取材します！

身近に行われている楽しいイベントや明るい話題などを役場総務課までお寄せください。



## 石墨会第3回展 白と黒が織りなす幻想的藝術

石墨会(國井和子会長)の第3回展は2月13日~14日、石川町公民館で開催されました。

展示会には、同会が町公民館での「水墨画教室」で制作してきた作品や各地区のグループから出された作品など58点が展示されました。

水墨画教室は今年も5月から石川町公民館で開催されますので、水墨画に興味のある方は公民館にお問い合わせください。

●お問い合わせ先 石川町公民館 ☎26-2566

## 氷上でのふれあい 石川スケート大会

第28回石川スケート大会は2月20日、石川町スケートセンターで開催されました。

大会には、一般の部・スピードスケートの部合わせて65名が参加。また、12月から開催されていたスケート教室の受講生も参加し、初心者から上級者までみんなが精一杯競技に挑んでいました。

また、大会の後半には長靴競争、氷上綱引き、宝拾い競走などの氷上アトラクションも行われ、参加者は転倒しながらも満面の笑顔でアトラクションを楽しんでいました。



## 練習の成果を披露 馬場町芸能祭

第25回馬場町芸能祭は2月21日、馬場町集会所で開催されました。この芸能祭は、馬場町区が独自の事業として行っているもので、同区のカラオケ愛好会、長寿会、レクダンスクラブなどが日頃の練習の成果を披露するため毎年行われています。

この日は、踊り、カラオケ、ハーモニカメドレー、レクダンスなど様々なアトラクションが披露されたほか、同区の子ども達によるミニ图画も展示了されました。

祭りの最後は、「馬場町音頭」を参加者全員で踊り、盛会のなか閉会となりました。



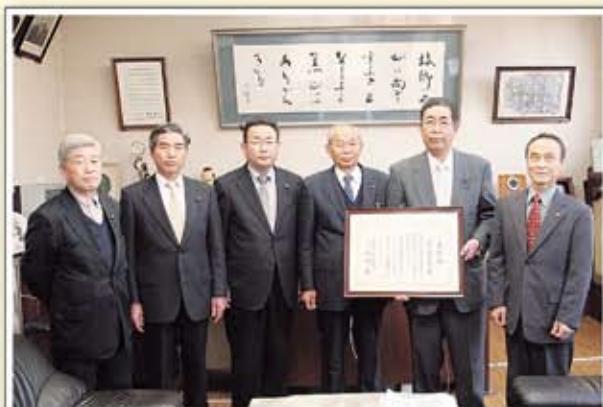
## 石川町議会が 全国町村議会議長会表彰

全国町村議会議長会表彰の受賞報告は2月25日、町長室で行われました。

石川町議会は、平成19年に議会活性化推進委員会を設置し、時代に即応した議会のあり方、市民に開かれた議会、市民とともに活力ある発展を目指して積極的な活動を行ってきました。

今回の表彰は、政策づくりと監視機能を発揮している議会、住民に開かれた議会、先駆的な取り組みをしたことなどが認められての受賞となりました。

報告の中で大野峯議長が「改革の途中での受賞には驚いている。今後も継続して行動する議会づくりに取り組んでいきたい」と今後の抱負を述べました。



# HAPPY'S SMILE



鈴木 美優ちゃん（2歳）（左）  
瑠美ちゃん（7ヶ月）（右）

「毎日、元気100倍☆これからも天使の笑顔をみせてね。」

パパ、ママ　字梁瀬

- 「ハッピースマイル」では参加してくれるお子さん（3歳以下）を募集しています。気軽にお問い合わせください。 石川町役場総務課 26-2111
- ハッピースマイルは電子メールでも受付しています。必要事項を記入し写真画像を添えお送りください。 koho\_k@town.ishikawa.fukushima.jp



渡邊 恵美さん(22歳) ●鹿ノ坂

## Q & A 青春 ど真ん中



職業▶町内の老人ホームで介護福祉士として働いています。

Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか

A 今は仕事を一番に考えています。

Q 将来やってみたいことや夢を聞かせてください

A 最近入籍したばかりなので、毎日笑顔の絶えない明るい家庭を作りたいです。

Q 将来どんな町になって欲しいですか

A バリアフリーを多くし、誰もが住みやすい町になって欲しいです。

Q 最後に理想のタイプは

A 優しくて、おもしろい人です。毎日一緒に居て飽きない人。

▶次回は、渡邊さんの紹介で新井英晴さんです。

# 水晶のように光輝く 元気ないしかわ



木村 浩子さん  
(中野字町屋)



## 25年間の会社勤めが楽しかった思い出

行い井年代化較當時の農業は、今は違手作業が多く比  
う行い井年代化較當時代の農業をみると、私たちは激動の時  
忘新年会、家族会でのカラオケやアトクションなど、職場の友人や仲間とともに  
思い出しならないほど大変でした。現在の機械  
制作所に勤めました。職場で行われた旅  
沖縄旅行も楽しかった思い出の一つ

A Q A Q

お子さんは何人ですか

子どもが4人、孫が9人になりました。  
結婚されて50年、思い出を聞かせてください

A Q A Q

です。

お一人の楽しみは何ですか  
定：盆栽、さつきが趣味です。冬は、  
猪獣を楽しみにしています。特に、  
キイ：野菜作りが楽しみです。特に、  
煙で行う近所の友達との会話が楽しみにな  
っています。

石川町の一番好きなところを教えて

今出川・北須川の桜が好きです。満開の時期には、一人で川沿いを歩き観桜しています。

A Q A Q

町政に望むことは何ですか

母畠地内の県道は観光バスが多く通  
行する路線ですが、北須橋から母畠  
自治センターまでの区間は幅員が狭く大型  
バスとの交差時には待機する場所がなく渋滞  
が起っていますので、県に要望し、早く渋滞解消  
工事につながることを望みます。



氏名：添田 定さん (69歳)

キイさん (69歳)

住所：北山字羽貫田



頑張る!!

# 企業紹介



▲生産された製品



▲生産のようす



(有)石川製作所

(有)石川製作所

〒 963 - 7813

石川町大字板橋字所部 375

T E L 26 - 4818

F A X 26 - 2271

(有)石川製作所（大竹一郎社長）は、従業員16人が自動車部品、鍵部品、医療器機械、石油プラントのバルブなど精密部品の加工を行っています。創業は昭和44年12月。平成元年8月には法人格を取得し、品質を保証できる企業、社会貢献できる企業になることを経営理念に掲げ、良品を安定して生産できる企業づくりを行っています。

平成15年には工場を増設、さらに平成20年には「ISO9001-2001（品質マネジメントシステム）」を取得しています。大竹憲一専務は「ISOは専門用語も多く、取得するまで大変だったが、ISOを取得することが品質の向上につながった。小さい会社こそ取得の効果は大きい」と話し、取得後は不良品の数が大きく減るなど、ISO取得により同社の品質はさらに向上されました。今後は、さらなる品質向上に努め、お客様に信頼される企業づくりに取り組むとともに、設計から製造まで自社で行う自社企画の製品開発を進めています。



## 宝物をさがして～④9

れんげじあとさくら  
蓮花寺跡の桜

字新屋敷

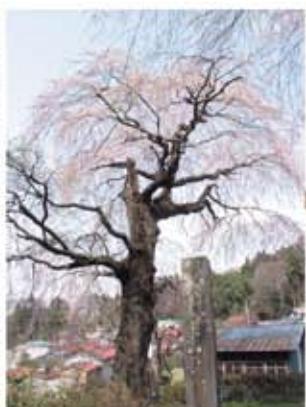
かつて、新屋敷集落の共同墓地の一角に、蓮花寺というお寺がありました。創建時期は不明ですが、境内跡に享保年間銘の石造物があることから、約300年以上前には存在していたと考えられます。

ここに、胸高周囲約3.8mのエドヒガンの古木があります。樹齢は不明ですが、その幹の大きさからも、創建時に匹敵する樹齢を重ねていると思われます。



①国道118号を須賀川方面へ向かい、塩ノ平に入る手前を左折して新屋敷方面へ

④開花した様子。例年4月中旬に見頃を迎えます。



③見上げると、石段脇に1本の桜の古木がたたずんでいます。

②新屋敷集落内に入つて右手に共同墓地が見えてきます。



# 食改さんのひと工夫！ 石川おやき



二瓶 元子会長(中野)

## 材料(4人分)

黒米ごはん	茶碗4杯 (白米2合に黒米大さじ2杯を加えて炊いたもの)
ニラ	1/4束
玉ねぎ	1/4個
山芋	200g
菊芋	100g
A	ピザ用チーズ 大さじ1~2 桜えび 20g 白ゴマ 少々 スキムミルク 大さじ1 酢 大さじ1 みそ 大さじ1 油 適量 ごま油 少々 好みソース お好みで



### ●作り方

- ①黒米ごはんを作る。  
白米に分量の黒米を入れ、白米の分量の目盛りまで水を加えて炊く。
- ②ニラと玉ねぎは細かく刻む。
- ③山芋は皮をむいてすりおろす。
- ④菊芋は皮をむき、洗ってみじん切りにする。
- ⑤ボウルに①、②、④、Aの材料と調味料を加え、混ぜ合わせたら③の山芋を硬さを調整しながら加えていく。
- ⑥全ての具をしっかりと混ぜ合わせ、粘りが出てきたら食べ易い大きさに丸く形を整える。
- ⑦ホットプレートで油を熱し、⑥を焼く。
- ⑧焼き色がついたら裏返して、少量のごま油を加え裏面も焼く。  
(厚みがあると「リップ」と焼けないので、薄く形を整える。)
- ⑨両面に焼き色がついたら出来上がり。

### ●食改さんのひと工夫！

石川町の特産品開発に向けて、食生活改善推進員会が考えたメニューです。

町の食材を使用し、試作を繰り返しているところですが、今回は菊芋を加えみそ味のおやきにアレンジしてみました。菊芋は、食物繊維とノンカロリーの糖質が豊富に含まれているので、糖尿病・生活習慣病予防に役立ちます。食材一つ一つに私たちの健康に必要な栄養が豊富に含まれています。混ぜて焼くだけの簡単メニューです。

### ●栄養士から

菊芋は60%が食物繊維で、でんぶんがほとんど含まれてないため糖の上昇がしにくいと言われています。食物繊維は、糖分、脂肪分などの吸収を防いでくれるのでダイエットにも役立つです。

地域包括支援センターは、介護予防をはじめ、認知症や介護に関すること、健康や医療、生活や福祉に関することなどの総合相談窓口です。

介護の仕方や介護のサービス利用については、具体的な話をしないとわかりにくいうことがたくさんあります。「介護を受けたいと思っているけど、どうしたらいいかわからない」「介護している家族がまいつてしまつた」「退院の話が出たけど、家に帰つてからどうしていいのかわからない」など、介護や福祉、生活に関する心配ごとがあるときはご相談ください。



## 地域包括支援センターは 総合相談窓口です

地域包括支援センターは、介護予防をはじめ、認知症や介護に関すること、健康や医療、生活や福祉に関することなどの総合相談窓口です。

介護の仕方や介護のサービス利用については、具体的な話をしないとわかりにくいうことがたくさんあります。「介護を受けたいと思っているけど、どうしたらいいかわからない」「介護している家族がまいつてしまつた」「退院の話が出たけど、家に帰つてからどうしていいのかわからない」など、介護や福祉、生活に関する心配ごとがあるときはご相談ください。

地域のネットワークで  
**みんなが安心！元気!!**  
**みんなの**  
**話・和・輪**

◆地域福祉ネットワーク標語

「地域みんなで、気にかけあい・見守りあい・声かけあって、誰もが安心して暮らせる地域づくりを」



# 行政だより



## 町有地をお売りします

次の町有地をお売りします。  
お求めの方はご応募ください。

物件

石川町字矢ノ田21-8  
宅地 653・94坪  
石川町字大室388-12  
宅地 520・52坪

石川町字長久保92-1ほか  
雑種地・宅地 2,649・  
36坪

物件

一般競争入札（最低入札価格あり）

受付期間  
4月12日㈪～4月30日㈮(土)  
日祭日は除く)

午前9時～午後5時  
受付場所・お問い合わせ先  
地域づくり推進課 管理係

☎ 261-9115

## 第18回すこやか福島 ねんりんピック 参加者募集

5月20日㈭に福島市及び須賀川市で開催される、うつくしま、ふくしま、健康福祉祭（スポーツ交流大会）「第18回すこやか福島ねんりんピック」の各競技種目の参加者を募集しています。

◆競技種目 弓道、剣道、グラウンド・ゴルフ、ウォーキング、なぎなた、太極拳、ディスクゴルフ、マレットゴルフ、囲碁、将棋、ゴルフ（6／3実施）、ゴルフは宇津峰カントリークラブ（須賀川市）など21種目

◆競技参加資格 県内在住の60歳以上の方（昭和26年4月1日以前に生まれた人）

◆参加料 無料  
●第23回全国健康福祉祭いしかわ大会（平成22年10月9日から12日まで石川県開催）への派遣選手は、本大会の成績等を参考に選考されます。

## 暮らしだ

### 身体等に障がいのある方のための軽自動車税の減免について

要件

①4月1日現在の軽自動車の所有者が障がい者本人であること（但し、18歳未満の身体障がい者、精神障がい者の場合は、その方と生計を一にする方の所有でも可）  
②障がい者一人につき1台（普通自動車の減免を受けた方は該当なりません）  
申請手続きはお早めにお願いします。（申請書は税務課にあります）

平成22年度の申請期限は、4月23日㈮となります。

## 自衛隊幹部候補生募集

自衛隊では、幹部候補生（大

学卒業者（予定者含む）を募集しています。

●受付締切 5月10日㈪

●試験日 5月15日㈫

●試験会場

日本大学工学部（予定）

※申込み方法、勤務内容等についてはお問い合わせください。

●お問い合わせ先  
自衛隊福島地方協力本部  
白河地域事務所

☎ 0248-124-0372

●申請方法 軽自動車税減免申請書・車検証・運転免許証・身体障害者手帳等

●減免の対象となる障害の範囲

- (1)身体障がいの方
- (2)戦傷病者の方
- (3)知的障がい者
- (4)精神障がい者

の方で障がいの内容と等級が所定の要件に合致している方

詳細については、役場ホームページの税務課のサイトをご覧いただき、税務課までお問い合わせください。

税務課 課税係

●お問い合わせ先  
福島県税務課  
☎ 024-523-12131

## ファミたんカードが新しくなりました

平成22年4月1日から「ファミたんカード（子育て応援パスポート）」が新しくなりました（旧カードの有効期限は平成22年3月31日）。新しいカードは、お子さんが

期日を過ぎますと減免できませんので注意願います。

また、4月15日を過ぎて申請した場合には、納付書等が届いている場合もあります。

で、混亂を避けるためにできれば4月15日より前に申請願います。

請した場合には、納付書等が届いている場合もあります。

まだ新しいカードの交付を受けている子育て家庭の方は、

お早めに石川町役場保健福祉課

お子さん（子育て家庭）に配布されています。

かけない子育て家庭の方は、

お早めに石川町役場保健福祉課

お子さん（子育て家庭）に配布されています。

お申しこみのうえ、児童福祉係にお申し込みください。

児童福祉係にお申し込みください。

お申しこみのうえ、児童福祉係にお申し込みください。



[http://www.pref.fukushima.lg.jp/angelnet/kosodate\\_ou/en/passport\\_indexhtml](http://www.pref.fukushima.lg.jp/angelnet/kosodate_ou/en/passport_indexhtml)  
石川町役場 保健福祉課  
☎ 261-0811

自動車税の納期は  
5月31日までです!!  
早めに納めましょう

自動車税は毎年4月1日（午前0時）現在で運輸支局の登録





**[第2回] 石川さくらロードレース  
大会 開催のお知らせ**

石川さくらロードレース大会を左記により開催しますので町民の皆さんのご声援ご協力をお願いします。

期日 4月24日(土) ※小雨決行  
午前9時(競技開始 午前10時)

南町大通り／今出川周回コース  
●スタート：石川小学校調理場前  
●ゴール：石川町商工会駐車場  
●開会式・閉会式：石川小学校  
校庭(雨天時 石川小学校体育館)

会場  
午前9時から南町大通り及び今

石川町公民館 体育振興係  
26-12566

お問い合わせ先  
石川町公民館 体育振興係  
26-12566

競技部門

部門	区分	距離
第1部	小学3年生男子	1.5km
第2部	小学4年生男子	1.5km
第3部	小学5年生男子	1.5km
第4部	小学6年生男子	1.5km
第5部	小学3年生女子	1.5km
第6部	小学4年生女子	1.5km
第7部	小学5年生女子	1.5km
第8部	小学6年生女子	1.5km
第9部	中学男子	3km
第10部	中学女子	3km
第11部	親子 (小学1-2年生と保護者)	1km

**石川さくらロードレース大会コース図**



※ ■の区間は午前9時から正午まで車両通行止めとなります。

**犬の登録と狂犬病予防  
注射実施のおしらせ**

対象 生後91日以上の飼い犬  
日程 4月15日(木)～23日(金)  
登録済みの方にはハガキが送付されます。

日程の詳細は、各自治センター、組回覧文書のほか役場ホームページで確認できます。

登録・予防注射料金  
★はじめて登録・注射をする場合  
1頭につき 6,100円  
★すでに登録されている場合  
(注射のみ)  
1頭につき 3,100円

**料金内訳**  
登録料 3,000円  
注射料金 2,550円  
注射済票交付手数料 550円

※おつりがないようご協力願います。  
※ハガキが郵送された方(登録済の方)は、当日必ずハガキを持参してください。犬が死亡、失踪、他人に譲渡した場合、登録を抹消しますのでご連絡ください。

**未登録の銃砲・刀剣類を発見された方は登録を!**

町民生活課 生活安全係  
26-19122

①新規登録の手順  
(警察署へ発見届けを提出)  
②登録手続き(登録申請書を登録審査会に提出)

**固定資産(土地及び家屋)  
価格等帳簿の総覧について**

平成22年1月1日現在の固定資産(土地及び家屋)の評価額を、次により総覧することができます。

納税義務者以外の方が総覧する場合は、納税義務者の委任状が必要です。ただし、借地人や借家人などは委任状がなくても総覧できます。

総覧制度とは、納税者が他の土地や家屋の価格との比較を通じ、自己の土地や家屋の評価が適正かどうか判断するようにするための制度です。

総覧の期間 平成22年4月1日㈭から5月25日㈫

縦覧の場所 石川町役場 税務課

縦覧の期間 平成22年4月1日㈭から5月25日㈫

③登録審査会  
登録審査会の日程及び会場  
第一回 平成22年5月13日(木)  
刀剣類のみ  
いわき合同庁舎  
第二回 平成22年7月2日(金)  
刀剣類のみ  
労働福祉会館(郡山市)  
第三回 平成22年9月24日(金)  
刀剣類のみ  
福島県庁会議室  
第四回 平成23年1月19日(木)  
刀剣類のみ  
会津若松合同庁舎  
第五回 平成23年2月24日(木)  
刀剣類のみ  
労働福祉会館(郡山市)

第1回 平成22年5月13日(木)  
刀剣類のみ  
いわき合同庁舎  
第二回 平成22年7月2日(金)  
刀剣類のみ  
労働福祉会館(郡山市)  
第三回 平成22年9月24日(金)  
刀剣類のみ  
福島県庁会議室  
第四回 平成23年1月19日(木)  
刀剣類のみ  
会津若松合同庁舎  
第五回 平成23年2月24日(木)  
刀剣類のみ  
労働福祉会館(郡山市)



● 対象者 0歳から中学3年卒業までの児童・交通事故により死亡した者の遺族または国土交通省令で定める後遺障がいをもたらす障がいを受けた家族

● 貸付金額 一時金 155,000円  
毎月 20,000円

● 利子 無利子

● 貸付条件 町民税が非課税または均等割の重複後遺障がい者への介護料支給

● 対象者 自動車事故により脳や脊髄を損傷し、自賠責保険の後遺障がい認定等級が次に該当する方

● ①常時介護を必要とする方 1級1号または2号 (平成14年3月31日以前の事故は1級2号または4号)

● ②随時介護を必要とする方 2級1号または2号 (平成14年3月31日以前の事故は2級3号または4号)

## 自動車事故被害者救済制度のお知らせ

独立行政法人 自動車事故対策機構では、自動車事故の発生防止と自動車事故による被害者保護の増進のため次の業務を行っています。

### 交通遺児等育成資金貸付

● 対象者 0歳から中学3年卒業までの児童・交通事故により死亡した者の遺族または国土交通省令で定める後遺障がいをもたらす障がいを受けた家族

### 貸付金額

● 一時金 155,000円  
毎月 20,000円

### 利子 無利子

### 貸付条件

### 重複後遺障がい者への介護料支給

### 対象者

● 自動車事故により脳や脊髄を損傷し、自賠責保険の後遺障がい認定等級が次に該当する方

● ①常時介護を必要とする方 1級1号または2号 (平成14年3月31日以前の事故は1級2号または4号)

● ②随時介護を必要とする方 2級1号または2号 (平成14年3月31日以前の事故は2級3号または4号)

支給額	常時介護を必要とする方
58,570円	136,880円
お問い合わせ先	独立行政法人 自動車事故対策機構福島支所 ☎ 024-5222-6626

## 郡山地方広域市町村圏組合解散のお知らせ

郡山地方広域市町村圏組合は、昭和47年10月から本町をはじめ、郡山市、須賀川市、田村市、岩瀬郡内2町村、石川郡内5町村、田村郡内2町の12市町村の協力・連携のもと、情報誌「コロンブス」の発刊などの共同事業に取り組んできました。

近年の社会情勢の変化や市町村の合併などにより、広域行政機構を取り巻く情勢は大きな転換期を迎えたことから、平成22年3月31日をもって解散しました。

これまでのご支援とご協力に感謝申しあげます。

## スポーツ競技等の全国大会出場者に激励金を交付しています

石川町では、町民の皆さん（本町に常に居住し、かつ住所を有している者に限る）がスポーツ競技の大会等で、原則予選会を勝ち抜き全国大会に出場する際、激励金を交付しています。（文化・教育分野における大会では高校生以下を対象）

なお、激励金は申請によって交付しております。また該当要件もありますので、全国大会出場前に申請方法とあわせてお問い合わせください。

● お問い合わせ先  
総務課総務係  
☎ 026-2111

## 切符は磐城石川駅の「みどりの窓口」で!!

磐城石川駅では、新幹線やJR各線の切符だけでなく、JR高速バスの乗車券や東京週末フリー切符など、お得な企画乗車券の購入ができます。

ぜひ、ご利用ください。



## 相談



### 定例行政相談

町行政相談委員による定例相談を次により行います。

● 日時 午前9時～正午  
● 場所 石川町公民館

### 行政書士無料相談会

● 相談内容 遺言・相続・離婚・契約・土地・営業許可関係など  
● 相談日 4月10日㈯

● 時間 午前9時～正午  
● 場所 石川町公民館

● お問い合わせ先  
福島県行政書士会県南支部  
☎ 0248-24-3911

### 心配ごと相談

● 日時 4月23日(金)  
5月10日(月)  
時間はいずれも  
午前10時～午後3時

● お問い合わせ先  
老人福祉センター  
☎ 026-39986

## 税務課からお知らせ

### 納期限までに

● 納めないとどうなるの??

それぞれの納期限までに納付がない場合、町は納期限から20日以内に督促状を送ります。

● 督促状を送つてから12日以上滞納が続くと、町は財産の差し押さえを行つことになります。

さらに、最高で年利14・5%の延滞金も加算されます。この利率は法律で定められており、銀行融資における市場金利よりも割高になります。  
たとえば、10万円の固定資産税を2年間滞納すると、約3万円、5年間で約7万円の延滞金が加算されますので、納期限までに納めましょう。

災害や病気などで納期限までに納められない場合は、納める期間を長くし、1回の納付額を少なくするなどの方法もあります。

● 収入の状況や健康状態などの理由により納期限までに納められない場合は、納期限の前に税務課にご相談ください。

● お問い合わせ先  
税務課収納係  
☎ 026-9117



# 公民館だより

## 平成22年度石川町公民館・歴史民俗資料館事業について

公民館及び歴史民俗資料館では、下記の事業を計画していますので町民の皆様多数ご参加ください。  
なお、参加者の募集については、隨時このコーナーでお知らせします。

事業名	主な内容	実施時期	対象者
石川さくらロードレース大会	町内の小・中学生が桜並木の下で健脚を競う。	4月24日	小・中学生
子ども体験学習 「ぼくもわたしもチャレンジャー」	紙工作、鉱物採取、登山、町の歴史、エコと環境、伝統文化等 ※下記参照	5~2月 (月1回)	小学生
パソコン教室（初級編・中級編）	ワード、エクセルの技能習得	6~11月	成人
ライフアップ教養講座	健康づくり、介護予防、英会話入門、中国料理入門、町の歴史を聞く・見る、裁判員制度 ※21ページ参照	5~2月 (月1回)	成人
父子でクッキング	アウトドアクッキング、ケーキづくり	10月・12月	小学生・成人
女性教養講座	さくら人になろう（桜染め体験、桜うどん、もてなしの心を学ぶ）※下記参照	5~2月 (月1回)	女性
寿健康出前講座	孫育て教室、懲徳商法について、町の歴史等	5~1月	高齢者
子育てセミナー	家庭及び地域の教育力向上を図るため、討論会及び講演会を行う。	11月	成人
子育て出前講座	各小・中学校の家庭教育学級に出向き、子育てについて講習する。	6~2月	成人
子育てサポーター養成研修会	子育て支援に関する人材養成のための講話、保育実習。	6~12月	中・高生、一般
水墨画教室	水墨画の基礎から文化祭作品づくりまで。	5~2月	成人
総合文化祭	芸術文化活動の総合発表	9~11月	一般町民
絵本等読み聞かせ事業	図書室を活用した本の読み聞かせ	随時	幼児・児童
鉱物教室	歴史民俗資料館内の標本や町内の鉱山跡を見学、鉱物採集。※21ページ参照	5~2月	成人

◇ 対象 町内在住の成人女性  
◇ 対象 平成22年5月~平成23年2月  
◇ 対象 月1回土曜日午前(全8回)  
◇ 対象 町のシンボル「桜」の新たな魅力  
◇ 対象 を創出し、女性そして地域が元気になるとともに、来町者へのもてなしの心を向上させることをテーマとして行います。  
◇ 対象 「さくら人になろう」受講生募集  
◇ 対象 20名  
◇ 対象 桜で描こう(桜染め体験)、桜を食べよう(桜うどん)、桜を案内しよう(もてなしの心・話し方を学ぶ)

「さくら人になろう」受講生募集  
申込者多数の場合は、上位数の場合は、上位先させていただきます。  
◇ 参加費 事業内容により材料費等を負担していただくことがあります。  
◇ 参加費 事業内容により材料費等を負担していただくことがあります。



◇ 対象 町内小学校の3~6年生  
◇ 対象 20名  
◇ 対象 工作(紙飛行機、ツリーフクリ)、科学(動植物、鉱物)、スポーツ(登山)、歴史(町内史跡巡り)、エコと環境(石鹼づくり)、伝統文化(たんご刺し)など  
◇ 対象 平成22年5月~平成23年2月  
◇ 対象 月1回土曜日午前(全10回)  
◇ 対象 わくわく、ときどきの体験活動を企画していますので、思いつきりチャレンジしてみましょう。



子ども体験学習  
「ぼくもわたしもチャレンジャー」教室生募集

## ライフアップ教養講座受講生募集

定年等により退職の時期を迎えた団塊の世代の方々が、楽しみながら健康と教養を高め、快適な生活を送れるよう支援することを目的として行います。

◇実施日 平成22年5月～平成23年2月 月1回平日夜間（全8回）  
◇対象 町内在住のおおむね60歳以上  
◇募集人員 20名  
◇事業内容 健康・福祉（軽運動で健康づくり、介護予防）、国際理解（英会話入門、中国料理入門）、地域づくり（町の歴史、桜の知識）、裁判員制度  
◇参加費 事業内容により材料費等を負担していただくことがあります。

- ◇実施日 平成22年5月～平成23年2月 月1回平日夜間（全8回）
- ◇対象 町内在住のおおむね60歳以上
- ◇募集人員 20名
- ◇事業内容 健康・福祉（軽運動で健康づくり、介護予防）、国際理解（英会話入門、中国料理入門）、地域づくり（町の歴史、桜の知識）、裁判員制度
- ◇参加費 事業内容により材料費等を負担していただくことがあります。

## 鉱物教室受講生募集

日本三大鉱物産地として知られる石川町の貴重な財産の一つである鉱物に関する知識、理解を高め、今後の鉱物の保存や活用について考える

ことを目的として行います。  
◇実施日 平成22年5月～平成23年2月 月1回土曜日午後（全10回）



## ❖ 募集している講座等の申込方法 ❖

- ◇申込期間 4月12日（月）～23日（金）までの間  
※受付時間 午前8時30分～午後5時
- ◇申込方法 ①直接石川町公民館へ来館してください。  
②FAX（送信後は公民館に確認の電話をしてください。）  
※FAXの場合、氏名、住所、連絡先（子ども体験学習についてはその他学校名、学年・クラス、保護者氏名）を記入してください。

- ◇その他 女性教養講座、ライフアップ教養講座及び鉱物教室については、申込者多数の場合は、募集人員に達した段階で募集を終了させていただきます。  
※個人情報は、講座等の連絡以外には使用いたしません。
- ◇お申込み先 石川町公民館 TEL 26-2566 FAX 26-4992

## 歴史民俗資料館よりお知らせ

石川町産出鉱物、岩石の標本所有者を調査しています。

皆さんのお宅に鉱物はありませんか。歴史民俗資料館では、石川町産出鉱物、岩石の標本の貴重なもの、珍しいものについて所有されている方から借用し、写真撮影させていただきたいと考えています。石川町産出鉱物、岩石の標本をお持ちの方は、

歴史民俗資料館へお知らせください。  
TEL 26-3768

## 新刊図書の紹介



獣の奏者  
上橋菜穂子(著)  
講談社



教育テレビ（マンガ）で放映されている子ども達に人気の上橋菜穂子の「獣の奏者」。児童書ですが大人が読んでも十分に楽しめるファンタジー小説です。強い意志を秘めた主人公エリンの懸命な生き方。そして、尊敬、信頼、夫婦愛、家族愛の深さが心深く伝わり読み終えて余韻が残ります。

事業内容 歴史民俗資料館にある標本等を利用して学習します。和久观音山鉱山跡を見学、鉱物採集等を行っています。

- ◇対象 町内在住の一般成人
- ◇募集人員 20名
- ◇事業内容 歴史民俗資料館にある標本等を利用して学習します。和久观音山鉱山跡を見学、鉱物採集等を行っています。

◇参加費 無料



# 国保だより

## 【子ども医療の対象を拡大します】

平成22年4月診療分から、子ども医療費の助成対象年齢を、中学校修了前まで（15歳に達する日以後の最初の3月31日までにあるお子さん）に引き上げることにより、お子さんの医療費自己負担はなくなります。

### 申請・手続き

お子さんの加入している健康保険制度により申請・手続きが異なります。

#### 社会保険等に加入されている方

医療機関等の窓口で「保険証」及び新しい「子ども医療費受給資格証」を提示してください。なお、新しい受給資格証は3月に郵送済です。

助成の方法は次のとおりです。

①石川町が指定対象としている医療機関等においては、窓口の自己負担はありません。

②上記以外の医療機関等で受診した場合は、「子ども医療費助成申請書」に医療機関等からの支払い証明を受けて町民生活課国保年金係に申請してください。後日、医療機関等で支払った自己負担分を振り込みます。

なお、ご加入の健康保険等から高額療養費や付加給付金が支給される場合は、その額を控除した残額が助成の対象となりますので、申請の際は支給金額の分かるものを添付のうえ、申請をお願いします。

#### 国民健康保険に加入されている方

医療機関等の窓口で「保険証」を提示することにより、窓口での自己負担はなくなります。ただし、入院時の食事代については自己負担分が発生しますが、社会保険等加入者の②と同様の手続きにより、後日振り込みます。

※医療費の助成は、保険診療外は除きます。

◆お問い合わせ先………町民生活課 国保年金係 ☎ 26-9125

## 高齢者肺炎球菌予防接種

石川町では、平成22年度より、肺炎球菌ワクチンの予防接種を一部公費負担で行います。

肺炎球菌ワクチンとは、高齢の方の肺炎球菌による肺炎感染を予防するためのものです。（ただし、肺炎にかかる原因はいろいろあるので、すべての肺炎を防ぐものではありません。）

### 対象者

●70歳以上で、町内に住所を有する方（接種期間内に70歳になる方も該当します。）

●65歳以上70歳未満で、下記の疾患がある方

①呼吸器・腎臓・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する方

②悪性新生物の治療歴のある方又は治療中の方

③糖尿病による薬物治療を有する方

※過去に接種した方は、対象となりません。必ず主治医に接種の有無の確認をしてから、申込みください。

### 申込期間・接種期間及び場所

●申込期間・接種期間 4月1日㈭～9月30日㈭

●申込場所 保健センター

※肺炎球菌予防接種通知書・予診票の配布をしますの



で、本人もしくはご家族の方が、印鑑を持参のうえ直接保健センターにお越しください。

### 実施場所（委託契約機関）

●石川郡内の医療機関（石川郡医師会）のみ

※郡外の医療機関での接種は公費負担の対象となりませんのでご注意ください。

### 接種料金

●一人一回あたり8,000円で、半額の4,000円が自己負担となります。

※残りの4,000円は町で補助します。接種前にかかる診察及び接種ができなかった場合の費用については全額自己負担となります。

※生涯に1回の助成となります。

### その他

●医療機関への接種の予約等については、個人で行なうようになります。

●ご不明な点がありましたら下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先 保健センター ☎ 26-8416

# TOWN EVENT **CALENDAR**

## 石川町 4～5月の主な予定

4月 ● April

15 木	1歳6ヶ月児健診(13:00~)	保健センター
16 金		
17 土	第24回石川桜まつり (イベント)(18日まで)	まちなか交流広場・ あさひ公園
18 日	在宅当番医	田中内科医院
19 月		
20 火		
21 水		
22 木	3歳3ヶ月児健診(13:00~)	保健センター
23 金	心配ごと相談(10:00~15:00)	老人福祉センター
24 土	第2回石川さくらロードレース大会	石川中~ クリスタルロード
25 日	在宅当番医	あつうみ内科医院 (玉川村)
26 月		
27 火		
28 水	1歳児教室(9:30~)	保健センター
29 木	在宅当番医	やまもと内科 クリニック
30 金		

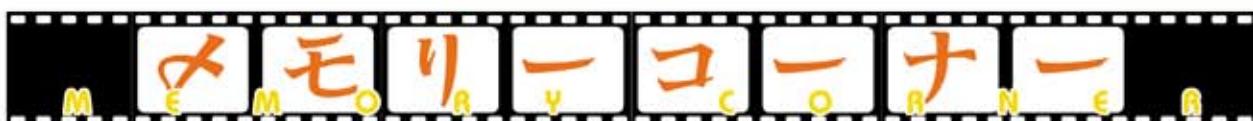
今月の  
納期

- 4月30日(金)までに  
納めましょう  
**軽自動車税**



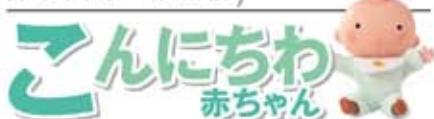
5月 ● May

1 土	グリーンフェア(5日まで)	駒ヶ根サイドセンター
2 日	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
3 月	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
4 火	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
5 水	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
6 木		
7 金		
8 土		
9 日	在宅当番医	とりごえ整形外科 クリニック
10 月	心配ごと相談(10:00~15:00)	老人福祉センター
11 火		
12 水	6~7ヶ月児教室(9:30~)	保健センター
13 木	3~4ヶ月児健診(13:00~)	保健センター
14 金	B C G 予防接種(13:00~)	保健センター



(平成22年2月1日～2月28日まで届出分 敬称略)

Hello baby



C o u p l e



### Condolence



氏名	保護者	住所
三森 歩夢	(義則・彩)	中田
南條梨真菜	(和敬・ひろみ)	坂路
大竹 瑛斗	(伸佳・弥生)	王子平
三森 姫菜	(康裕・百恵)	中田
草野 茉依	(弘徳・香織)	曲木
十文字未凪	(宏樹・ア希子)	王子平
添田 結來	(真貴・久美子)	松木下

**新郎 新婦（出身地）**

荒木 秀幸（沢井）・菊地 理恵（西郷村）  
二瓶 祐士（中野）・鈴木 純子（浅川町）  
渡邊 克昭（鹿ノ坂）・新井 恵美（古館）

氏	名	所
力二子	義ネ子	ブノ歳男
タ	美仁	トカ昭ツ
一淑政	ヨハル千信	ミ子治男郎ノ
木吹賀木	木牛田橋山内牧賀木田尻島河沼田田瓶田賀	形田渡井井取渡井里形里
鈴矢有佐出吉高片矢西戸	高片矢西戸鉢藤江中古永吉吉三添芳	中沢立双大字南矢南湯下沢沢曹湯沢大字双山双



第277回  
野木沢  
小学校

【施設紹介】

野木沢小学校には「のびのび・きらきら・さわやか・わくわく」を合言葉に、135名の子どもたちが元気いっぱいに通っています。我が校の自慢は、校庭の一角にある希望ヶ丘で、子ども達の大好きな遊び場になっています。

「そだてたアサガオとあそんだよ」



に へい かね ひと  
二瓶 兼仁さん (2年)

アサガオの花はふんわりふわふわ。なわとびをしたりひるねをしたりして最高の気分。みんないつしょだから楽しい。アサガオさんもよろこんでいるかもしれないな。



こんない み ゆ う  
近内 望友羽さん (2年)

大切に育てたアサガオさん。こんなにきれいにさきました。ひるねをしたりふわふわポンポンつなわたりなどしたりして気持ちいい。アサガオさん大好きだよ。



「大切に育てたヘチマ」

とお の りょう か  
遠野 涼香さん  
(5年)

見上げている顔の表情を工夫しました。また、洋服のしわやかけのところまでくわしく描きました。ヘチマの色のぬり方も工夫しました。

編集後記

木々が芽吹き新しい年度がスタートする春は出会いの季節。入学や進級による新しい人との出会い、年度が変わり新しい仕事との出会いなど大きく環境が変わる季節です。自分と同じ考えを持つ人の出会いは共感と好感を持ち、違った考えを持つ人の出会いは新たな物の見方を教えてくれているような気がします。一期一会。貴重な出会いから一つでも多くのことを感じ取れるような“心のアンテナ”を持ちたいものです。  
(矢内 清春)

町民憲章

- 1.自然と文化を愛し  
豊かな町をつくりましょう
- 1.親切と勤労をむねとし  
住みよい町をつくりましょう
- 1.歴史と未来をみづめ  
誇りある町をつくりましょう

み ん な で 防 犯  
子ども防犯呼びかけ隊

●今月の隊長（広報無線の声）

石川小学校6年 矢内 一騎さん



- Q. 毎日の通学などで防犯に気をつけていることは？  
A. 必ず防犯笛をつけて学校へ行っています。  
Q. 将来の夢を聞かせてください。  
A. ぼくは、将来刑事のような人の役に立つ人になりたいです。

表紙の登場人物

野木沢保育所に通う近内 遥斗（はると）くん、祖父の貞夫さん、祖母のマサ子さんです。



町の人口

●3月1日現在住民基本台帳●	17,790人 (△39)
男	8,678人 (△17)
女	9,112人 (△22)
世帯数	5,699戸 (△12)

( ) 内加減